

令和元年 11 月 6 日  
公運審 久米正幸

## 平成 31 年度 第 4 回都公連役員会 速報

開催日 令和元年 11 月 5 日(火) 午後 2 時より 場所 狛江市市役所 5F 502会議室  
出席者 安江会長(狛江)、佐伯副会長(東大和)、吉村(昭島 研究大会事務局)、佐藤(日野 職員部会長)、  
増本(国分寺 職員部副)、菅沼(小金井、 委員部会長)、久米(委員部会副)、小笠原(西東京 研修)  
荒井顧問(研修)、伊東顧問(研修)、刈田(狛江 都公連事務局)

### 報告

- 1、第 31 回全国公民館セミナー参加者の推薦について (会期令和 2 年 1 月 29、30 日)  
別紙推薦書に記入して 12 月 9 日までにメール、または FAX する。  
都公連からの参加者が少ないとのこと、小平市からは 坂本公民館長が出席予定
- 2、各部会報告
  - 職員部会 2 市からの事例発表があり、研究大会第 3 課題別では、西東京市の防災に関して発表する予定、  
台風 19 号時の公民館閉館状況を各市に確認した。ほとんどが早めに閉館した。
  - 委員部会 ・第 1 回研修会(9 月 7 日実施)のまとめ、実施報告書を回覧した。特に今後の報告書の標準となるようにした。  
・第 56 回研究大会の第 4 課題別集会での実施要領のまとめ 2 例の事例発表とそれを出すまでの各市の 3 から 5 例の事例集のまとめを作った。当日それも活用する  
・公民館施設使料の有料化をテーマに次回議論する。
  - 館長部会 ・11 月 12 日実施予定の館長部会研修会の概要報告  
テーマ「社会教育実習における実習受け入れのと課題認識について」
  - 研修会報告・職員研修についての今後のスケジュール説明  
・後期新人職員研修の内容・資料の最終確認の説明

### 協議事項

- 1、東京都公民館研究大会について
  - ① チラシ・参加申込書が出来上がった。11 月中旬には各市配布、申し込み締切 12/13
  - ② 開催要項(A3 版両面)の確認  
2, 3 のミスと訂正事項が見つかり直し、発行する。
- 2、第 42 回全国公民館研究集会・第 60 回関東甲信越静公民館研究大会  
千葉大会における分科会運営と希望調査
  - ・都公連としてどの分科会に運営参加するかを討議した  
16 項目あるうちの次の 4 つとした
    - ① 地域防災と公民館
    - ② 時代をつなぐ公民館
    - ③ 世代をつなぐ公民館
    - ④ 学びをつなぐ公民館

「東京 2020」の後をつなぐ公民館 は 東京都に回ってきそうだが、都公連参加市ではオリ・バラの取組みがなされていないのでテーマがない。また 3 多摩は開催項目が無いことで指名されたら降りる方針
- 3、その他
  - 都公連のホームページについて
    - ・都公連のホームページ作成の中間報告  
問題点は メンテナンスや持ち回りでのサーバーのパソコン操作やその技量をどうするか内容的には 簡単なことから始める。  
来年 4 月の総会で承認をもらい実施・稼働していく予定

以上